【プロフィール】

王 青躍氏（おうせいえき）

東京大学大学院理学研究科理工学専攻

【質問】

首都の花粉症はなぜ深刻か？

【回答】

首都の花粉症は、季節ごとに顕著に現れ、特に春の花粉飛散期には、花粉症患者が増える傾向があります。花粉症患者は、花粉が鼻や目の内部を刺激し、くしゃみや紅眼を引き起こす原因となります。特に、花粉症の症状が顕著な方は、日常生活に支障をきたす場合もあります。

花粉症の原因は、花粉が空気中に飛散するため、花粉症患者は、花粉飛散期を避けることが重要です。花粉症の予防策として、花粉飛散期を避けることが重要です。また、花粉症の治療法は、抗ヒスタミン薬や鼻薬などの薬剤療法、鼻腔内洗浄療法、食事療法などが考えられます。

花粉症が気になる方は、医師に相談することが重要です。花粉症の原因は、花粉が空気中に飛散するため、花粉症患者は、花粉飛散期を避けることが重要です。花粉症の予防策として、花粉飛散期を避けることが重要です。また、花粉症の治療法は、抗ヒスタミン薬や鼻薬などの薬剤療法、鼻腔内洗浄療法、食事療法などが考えられます。

【まとめ】

花粉症は、花粉が空気中に飛散するため、花粉症患者は、花粉飛散期を避けることが重要です。また、花粉症の治療法は、抗ヒスタミン薬や鼻薬などの薬剤療法、鼻腔内洗浄療法、食事療法などが考えられます。花粉症が気になる方は、医師に相談することが重要です。